

令和6年度 活動状況報告書

【Annual Report 2024-25】



一般社団法人 HAKUBAVALLEY TOURISM

目次

1. ご挨拶
2. エリア概況(外国人スキーヤー来場者数)
3. エリア概況(夏期観光客数)
4. R6年度活動実績
5. R7年度活動計画

◆ KPI(主要成長目標指数)

◆ 予決算概要

1. ご挨拶

- 24-25スキーシーズンの白馬バレー（以下HV）エリアへの外国人スキーヤーの入込数は当初予測の60万人を大幅に越える72.7万人を記録しました。これも一重に地域一体となった集客と接客の賜物だと思っております。
- 25-26スキーシーズンは75万人に迫る入込客数を予想しております。昨シーズンはオーバーツーリズムと言える瞬間が多々ございました。HVシャトルバスがまさにその代表であり、来シーズンに向けて更なる改善が必要だと認識しております。
- HAKUBAVALLEY TOURISM（以下HVT）の現在の目標は夏期に外国人客を集客することに他ならないと思っております。HVはスキーシーズンに宿泊施設他様々な基本的なインフラ施設を建設済みです。これらを夏期に稼働させることが出来れば、通年での雇用が増えて定住者を増やすことが出来るはずです。
- コロナ期にマーケティング作業を着実に進め、夏期のターゲット国にアジア各国をターゲットと決めました。更に、アピール素材には『白馬バレー八景』、つまり『HV内の素晴らしい景観』を素材として選びました。その次の一步を仕掛けるべきタイミングになりました。本書では、その内容についてもご説明いたします。
- 至らぬ点がまだまだございます。叱咤激励を宜しく願いたします。

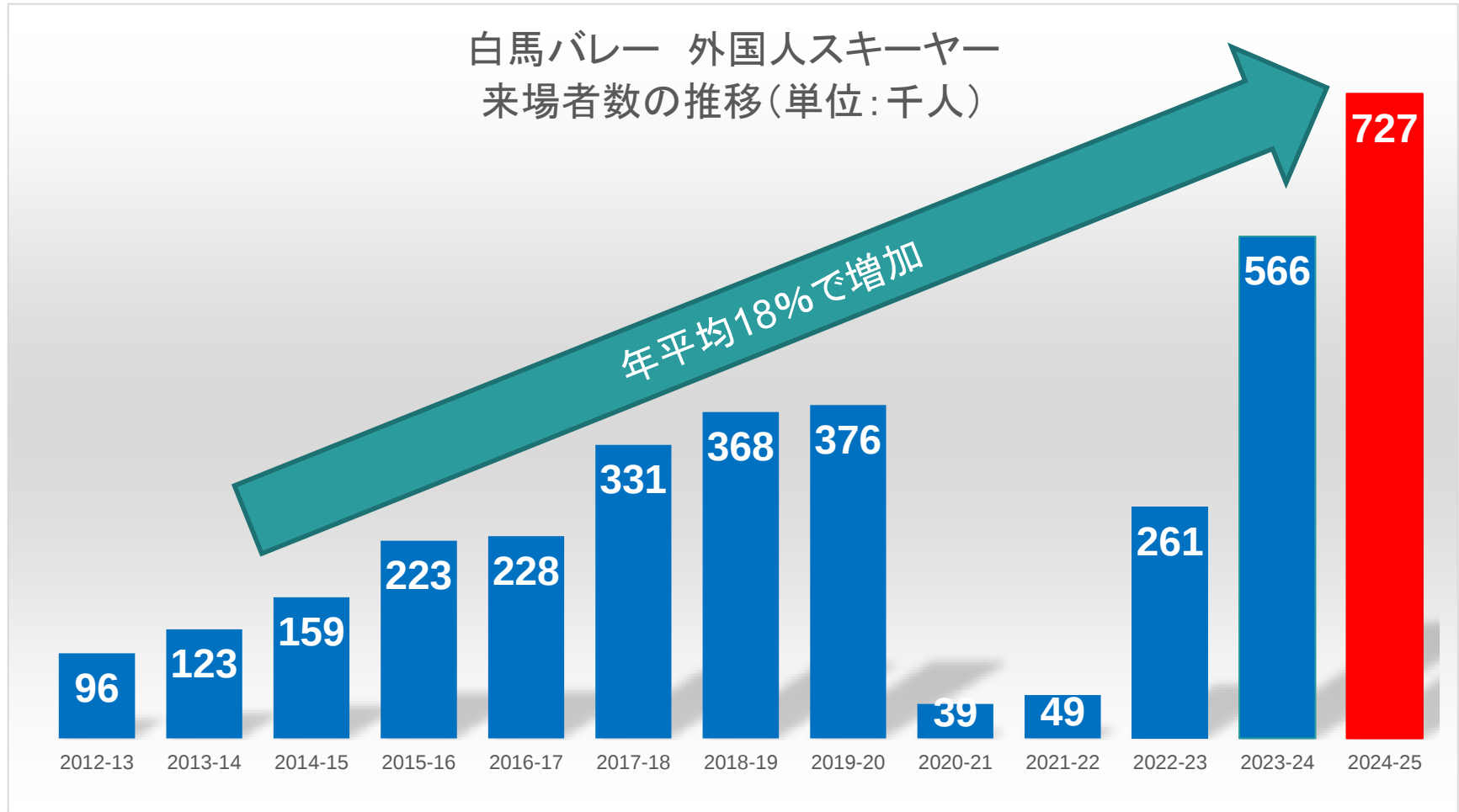


令和7年5月

一般社団法人 HAKUBAVALLEY TOURISM
代表理事 高梨 光

2. エリア概況(冬期外国人スキーヤー来場者数)

24-25シーズンは727千人(前年比128%)と過去最大の来場者を記録
コロナ期を含めて年平均18%で増加

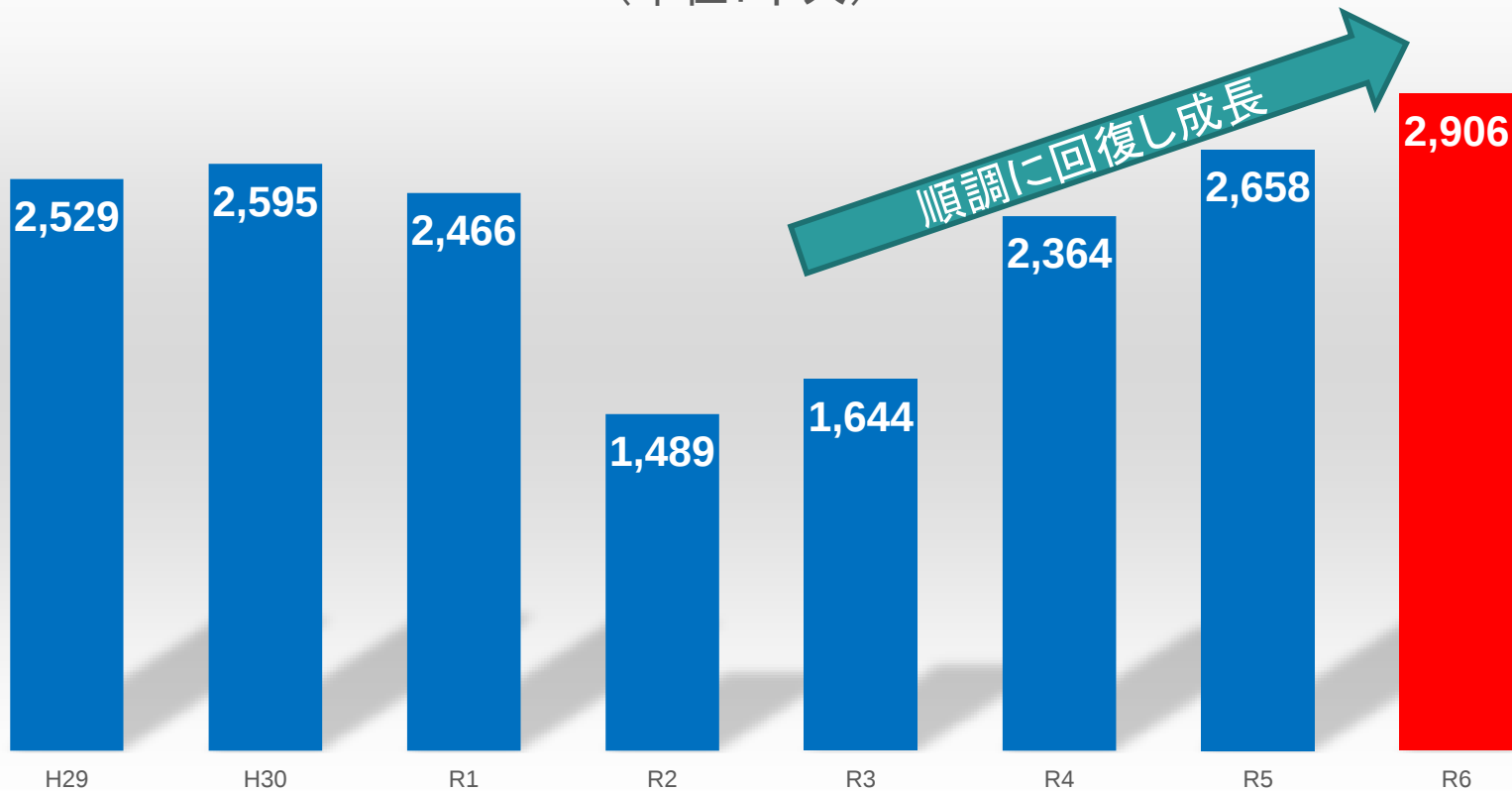


注: Hakuba Valleyは、爺ガ岳、鹿島槍、さのさか、五竜、Hakuba47、八方尾根、岩岳、栂池高原、白馬乗鞍、コルチナの10スキー場で構成
出典: HAKUBA VALLEY 索道事業者プロモーションボード(以下HVPBという) 調べ

3. エリア概況(夏期観光客数)

昨年に引き続き、コロナ禍以降 過去最高の来場者数を記録

3市村 夏期観光客総来場者数の推移
(単位:千人)



注: 3市村は大町市、白馬村、小谷村
出典: 3市村観光課 調べ

4. 令和6年度事業実績(まとめ)

夏期インバウンド客の誘致を中心に、周辺活動も実施

(1)夏期インバウンド観光客数の大幅増加

- ・海外旅行博出展とWeb(SNS)でのプロモーションを実施が奏功

⇒ 夏期の来訪者数がコロナ前(19年)比 162%に※1 (長野県118%)※2

※1・2 5-11月 NAVITIMEインバウンドGPSデータ

(2)更なるプロモーション活動の実施

- ・香港・タイ・シンガポールの旅行会社をFAMツアーで招聘し商談会開催
- ・長野・松本・糸魚川とインバウンドの広域集客ルート造成を開始
- ・多言語版広域マップ作製とインバウンド向け旅行商品の販売開始

(3)その他各種委員会事業

- ・SDGs: SDGsアクションリスト普及促進を千葉商科大学と協業開始
- ・景観: HVフォトコンテスト実施(応募数過去最多)⇒カレンダー作成・販売
- ・統ルール: バックカントリー系ルール定着⇒大事故はほぼ皆無
- ・営業調整: 海外営業先を3市村事業者間調整を実施し効率化

4. (1) 夏期インバウンド観光客数の大幅増加

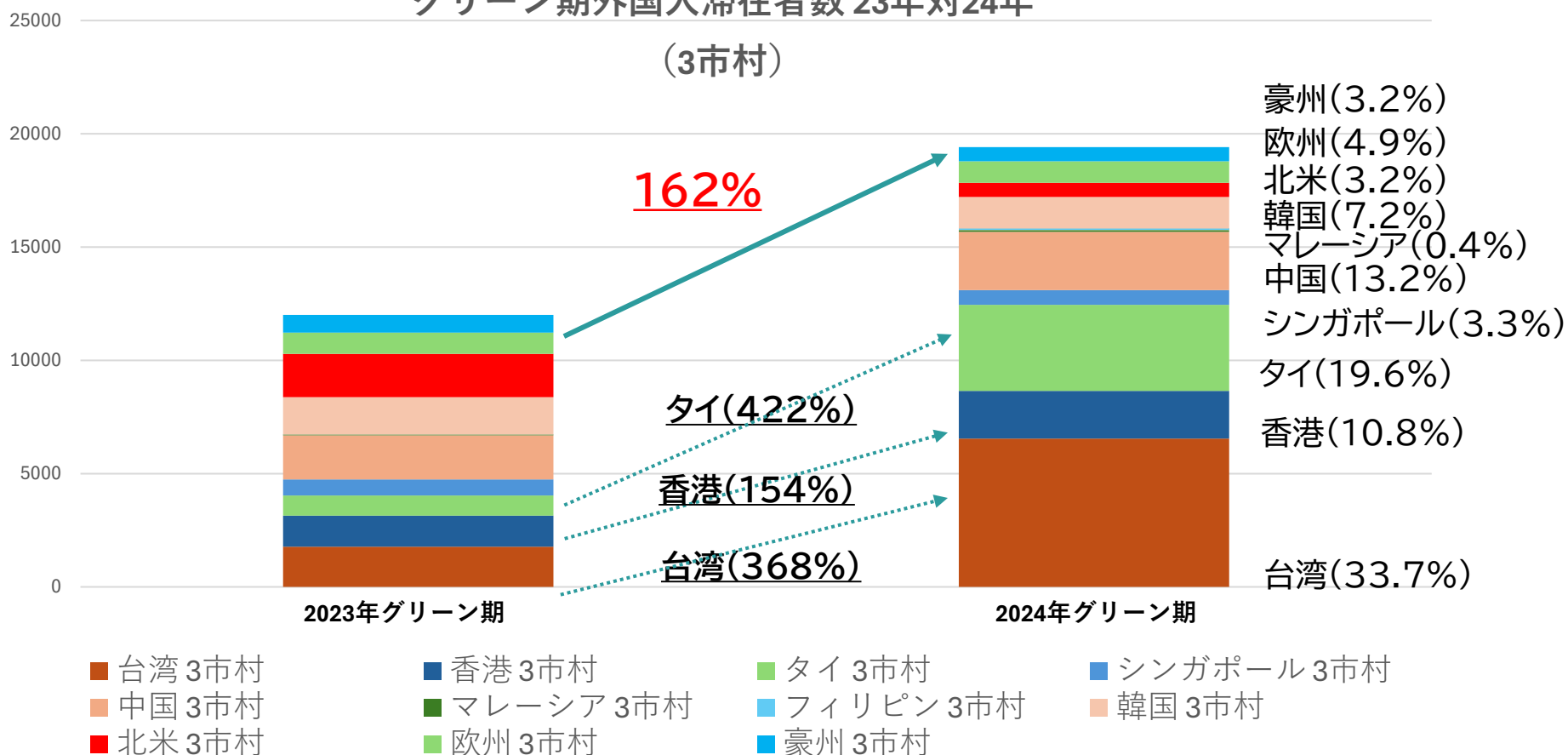
24年夏期(6-10月)外国人客数前年同期比162%を記録(長野県118%)

特に、タイ・台湾が、300%以上の伸びを記録

⇒戦略上の重点地域としてプロモーションを行った地域は順調に増加

グリーン期外国人滞在者数 23年対24年

(3市村)



4. (2) 更なるインバウンド向けプロモーションの実施

HV八景を基軸に夏期のインバウンドプロモーション実施

在外旅行会社のFAMトリップ・商談会



3市村から、12社の宿泊事業者が参加
⇒ 旅行商品として販売(香港発ツアー造成し
100名単位での集客を実施)
今春以降、星・泰 旅行会社より販売予定

SNS広告配信

HV八景を紹介する動画を制作、
中国香港台湾タイシンガポールへ広告配信



インプレッション数
FB・IG・RED:16百万超



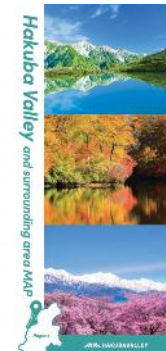
海外旅行博出展

6月 香港 ITE 10月 シンガポール
2月 タイ ITF



広域周遊マップの作製

長野松本糸魚川アルペンルートまで含めた
広域周遊マップを作製



4. (2) 広域周遊ルート構築

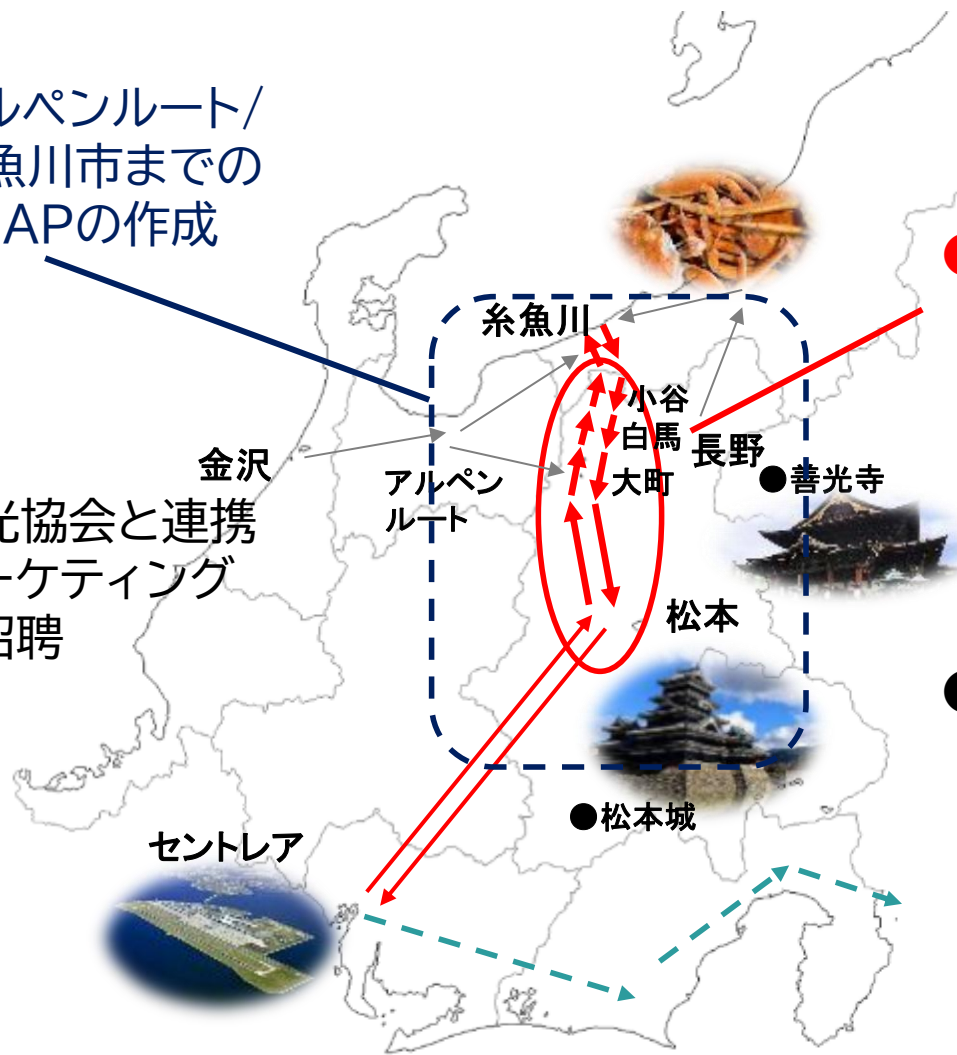
近隣市村等と連携し、**広域周遊での訪問客の誘客**の取組を実施
(広域MAP、FAMツアー、周遊旅行商品の販売、DMOとの連携)

- 糸魚川/アルペンルート/
長野市/糸魚川市までの
広域周遊MAPの作成

- 金沢市観光協会と連携
金沢市マーケティング
会議から招聘

- セントレア～
松本市～糸魚川間の
周遊 FAMツアーの実施

- HV八景を含む
長野～HVの周遊旅行
商品の販売
(在香港旅行会社)



5. 令和7年度事業の計画(まとめ)

HV滞在コンテンツの現在の主力商品「八景」の磨き上げによって
広域周遊旅行を好む夏期インバウンド客の集客を強化

<https://www.hakubavalley.com/hakubahakkei/jp/>

マーケティング戦略策定のための基礎調査、将来の主力商品開発、
SDGs関連事業などの開発を行う特定事業は継続的に実施

	カテゴリ	狙い	内容	
強化	マーケティング	HV滞在コンテンツ 「八景」の充実と訴求で 夏期インバウンド客の 集客	八景周遊商品造成(FAMトリップ)	
			八景フォトコン・周遊促進	
			インバウンド向け集客(広告・旅行博)	
継続	マーケティング	3市村共通の マーケティング戦略を 策定	市場予測及び集客重点国の選定	
			基礎調査 の実施	夏期 アンケート調査
				動態データの取得
		集客ツールの充実	夏パンフレットの多言語化	
	特定事業	将来の主力商品開発	SDGs関連事業などの育成	

5. 令和7年度 HVT事業内容詳細

(1) 八景周遊商品造成(FAMトリップ)

事業概要: FAMトリップの継続強化

- 過去3年で一定のインバウンド客を動員した
八景を周遊するツアーのFAMトリップを継続的な実施により旅行商品造成を加速する
- 更にこの八景周遊ツアーをパーツに見立て、
長野・松本・糸魚川・アルペンルート等との
複数の広域周遊ツアーに造成につなげる



5. 令和7年度 HVT事業内容詳細

(2) HV八景を核とした周遊促進

① 事業概要

- HV八景を巡る地域内周遊を促進させる為、「フォトコンテスト」「写真展」の実施を継続する
- フォトコンテスト入賞作品によって構成したカレンダーの作成販売を定着する

② 事業の必要性・メリット

- 八景を周遊のキーワードとすることにより、HV内の偏りのない周遊滞在を促す
- 三市村内で観光客の相互送客を目指す



⇒ 周遊性を高めることにより、各観光地への訪問数増加を実現

5. 令和7年度 HVT事業内容詳細

(3) 海外プロモーション(旅行博出展・SNS)

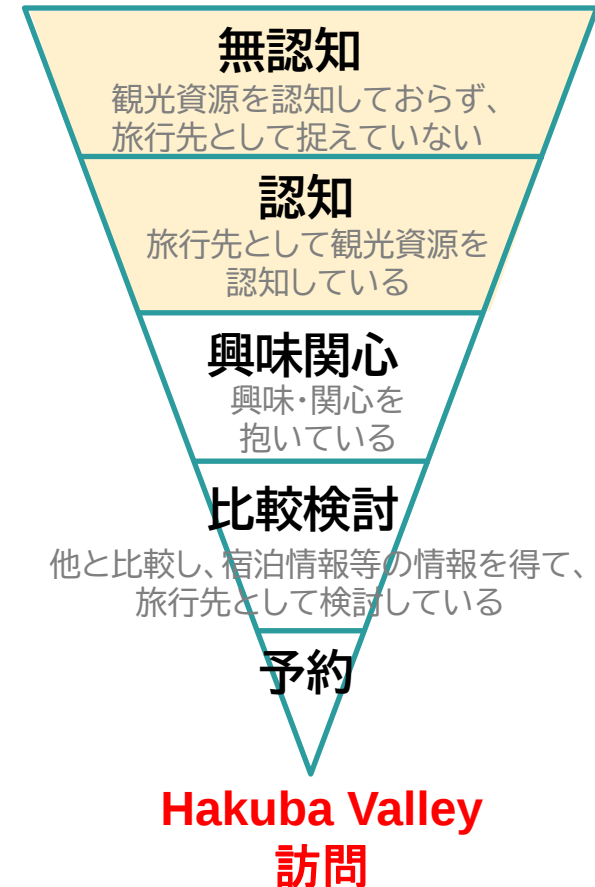
① 事業概要

- ・ アジア主要注力国(台・香・泰・星・中)に対し、HVの海外旅行博出展とSNS動画広告を出稿
- ・ 内容はグリーン期HV八景を中心とする3市村の広域周遊一般旅行

② 事業の必要性・メリット

- ・ 右図の訪日ファネルの無認知・認知層に向け、グリーン期のHVの観光地としての魅力を訴求(現在グリーン期のHVの認知度は6~7%程度)
- ・ 世界の主流となったFIT(個人)旅行者にHVを行先候補として認知して頂くように誘導
- ・ 日本エリア・ブース内出展とし、訪日に興味ある方へ「トライブマーケティング※1」で成果を高める
- ・ エリア内事業者にも公募し、参加者PRも実施するよう運用

訪日旅行消費の流れ (JNTO訪日ファネル※2)



※1: 趣味嗜好を共有する集団向けのマーケティング手法

※2: 「認知」してから「予約」するまで、段々と少数になっていく様子を図式化したもの。

5. 令和7年度 HVT事業内容詳細

(千円)

前頁 事業計画に基づき、以下それぞれの事業内容を実施いたします

	項目		R7年度		R6実績	
			予算	内容		
マーケティング関連事業	来訪者アンケート		1,850	来訪者の動向の基礎調査を実施。	1,474	
	インバウンドGPS動態データ		100	インバウンドFITの来訪者データ	100	
	集客	① 海外プロモーション	旅行博出展	4,000	香・泰・星 現地旅行博の出展費	3,169
			Web・SNS	2,000	中・台・香・泰・星向けSNS広告	1,981
		② 広域周遊ルート造成	パンフレット	1,333	松本・長野・糸魚川市との周遊旅行ルート化作りに向けた、広域マップの多言語化	2,845
			Webページ	0		1,080
				FAMツアー	5,500	台・泰・星旅行商品造成者を招聘
特定事業	SDG s		500	推進状況の把握方法を、大学准教授等も交えて、検討実施	0	
	八景ツアー事業 (フォトコン・写真展)		1,500	八景周遊の活性化させる、フォトコン・優秀作品の写真展開催	1,299	
	合計		16,783		16,856	

③ プロモーションスケジュール(海外出展)

HVTにて 出展	HVPBにて 出展	HVTにて 資料出展	観光局にて 出展	大町市にて 出展
HVTにて 出展検討中	HVPBにて 出展検討中	HVPBにて 資料出展	観光局にて 出展検討中	大町市にて 出展検討中

国・ 地域	2025									2026		
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
中国	上海 Tour ism Plus	上海 ITB	北京 BITE	上海独自 イベント		広州 CITIE						
香港			香港 ITE	Book Fair								
台湾		台北 TTE 高雄 KTF	セールス コール					台北 ITF				
タイ					NIPPO N HAKU			VJ FIT Fair		TITF	JAPAN EXPO	
シンガ ポール				現地 イベント	Natas Holi days		The Japan Rail Fair				Natas Holi days	
オースト リア		Snow Travel Expo										
米国	MTS											
英国							The London Snow Show					

④プロモーションスケジュール(媒体出稿)

HVPB (SNS/WEB媒体)		HVPB (紙媒体)		HVPB (その他)		HVT (SNS/WEB媒体)						
国・ 地域	2024				2025							
	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月
中国	HVSP 施策	シーズン前 SNS広告			KOL 八景						オンライン 調査	
				REDアカウント運用代行								
香港	HVSP 施策	WEB旅行 媒体出稿			八景 SNS広告							
		シーズン前 SNS広告										
台湾	HVSP 施策	シーズン前 SNS広告			KOL				予約期 SNS広告			
					八景 SNS広告							
タイ		シーズン前 SNS広告			KOL							
					八景 SNS広告							
シンガ ポール	HVSP 施策	シーズン前 SNS広告			八景 SNS広告				予約期 SNS広告			
豪州	HVSP 施策	シーズン前 SNS広告					KOL招聘	予約期 SNS広告	冊子 再編集			
							高付加価値 向け媒体		Warren Miller			
北米	HVSP 施策	シーズン前 SNS広告	愛好者向 け 媒体						予約期 SNS広告			
欧州	HVSP 施策		一般向け 媒体			愛好者向 け 媒体						
国内		Snow Resort Japan		交通 媒体						HVSP		
		Stuben		施策								
		SNS(IG・FB)運用代行										
エクス パッツ	HVSP 施策	高付加価値 向け媒体										

KPI(主要成長目標指数)

夏期においてはアジア圏からの来場客が増え、冬期においては今年度は雪に恵まれ、また世界的に見るJAPOWへの注目度の高まりや円安により、統計開始以降インバウンド来場者が過去最高となった。

通年

延べ
宿泊者数

旅行
消費額

冬期

(スキー場)

総来場者数

外国人
来場者数

リピート率

来場者
推薦度

夏期観光客

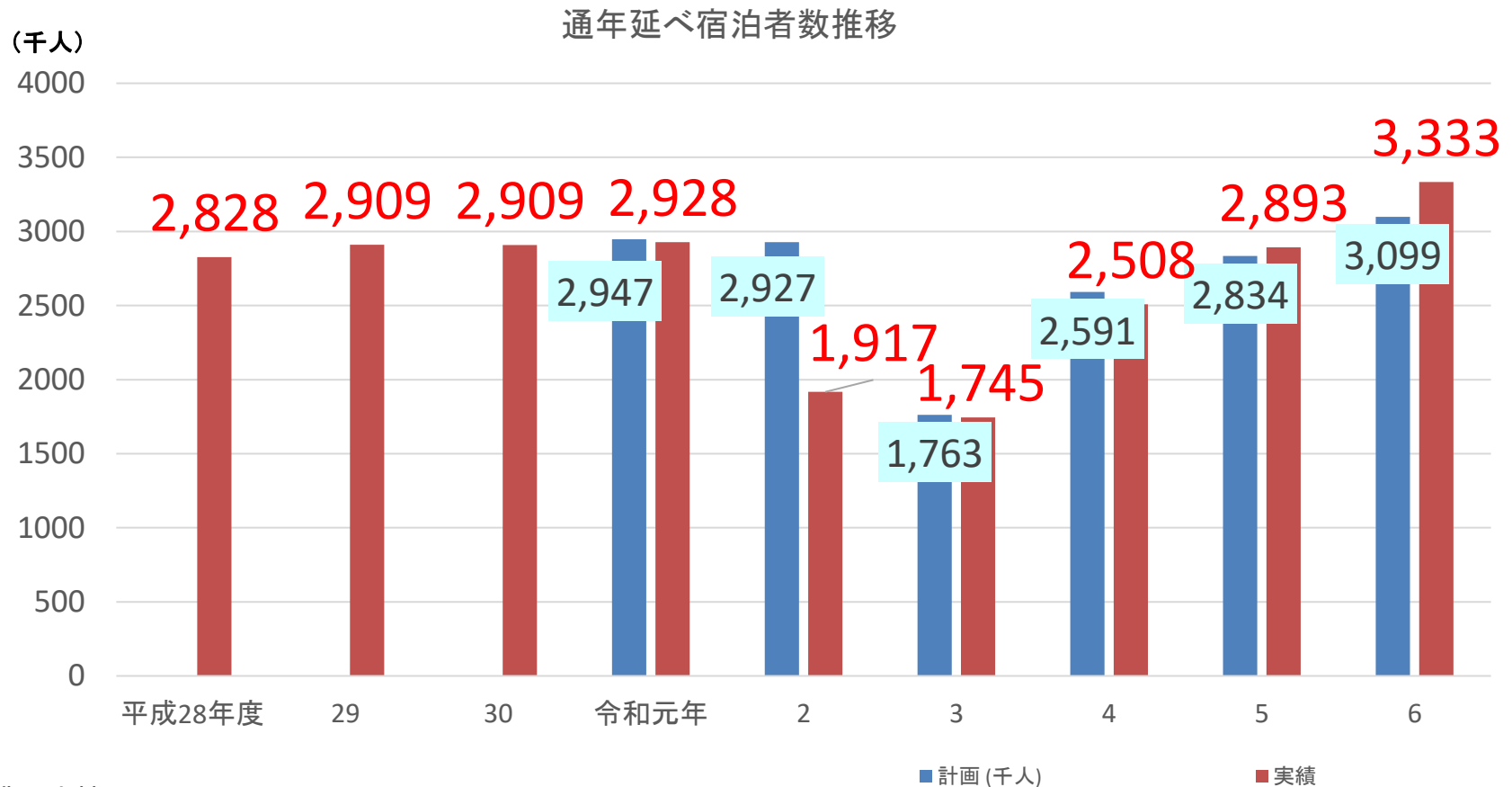
総来場者数

外国人
宿泊者数

KPI(重要業績評価指標)

① 観光客 通年延べ宿泊者数

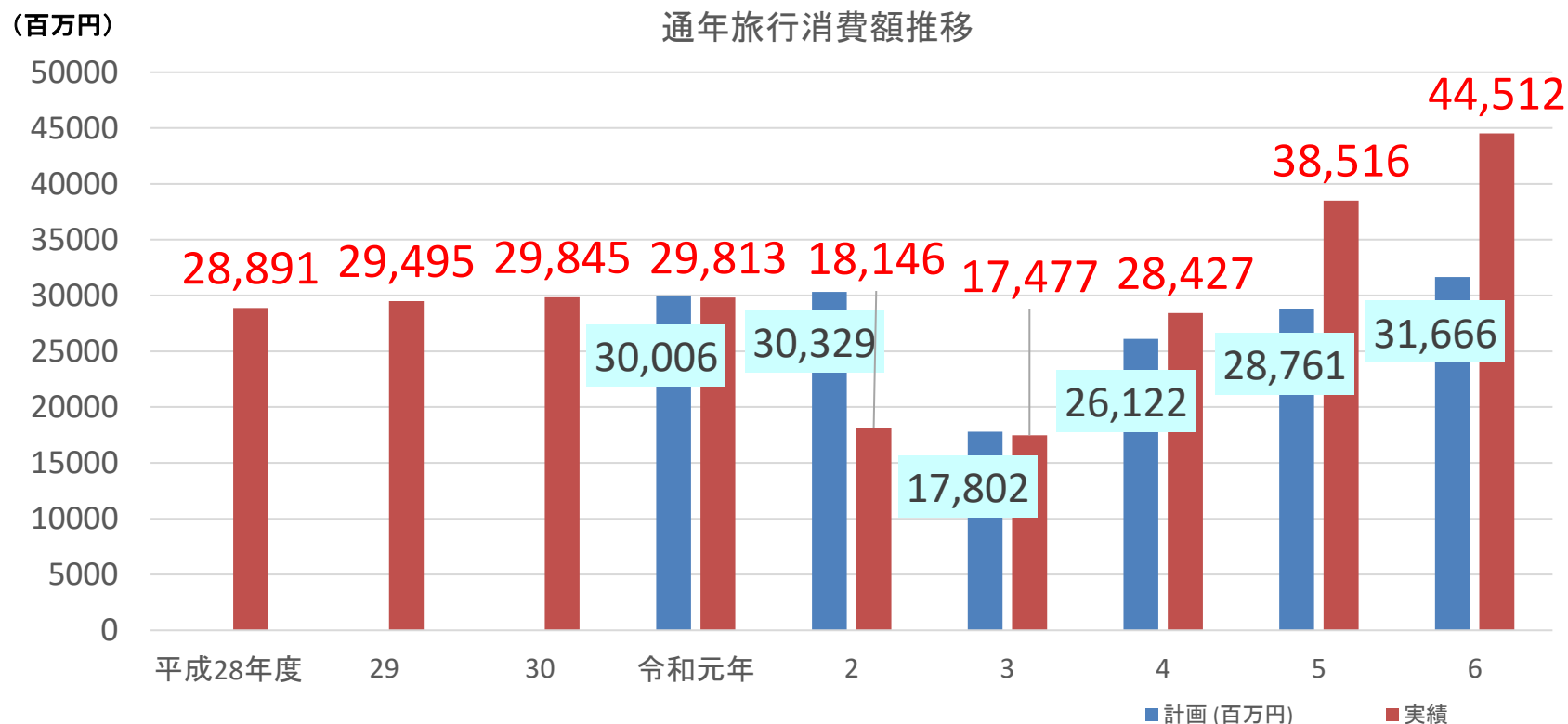
順調に推移し、対前年115%の333万人となり、平成28年度以降最高値となった。



KPI(重要業績評価指標)

② 観光客 通年旅行消費額

観光客延べ宿泊者数の増加(115.2%)に伴い、旅行消費額も対前年115.6%の増加。

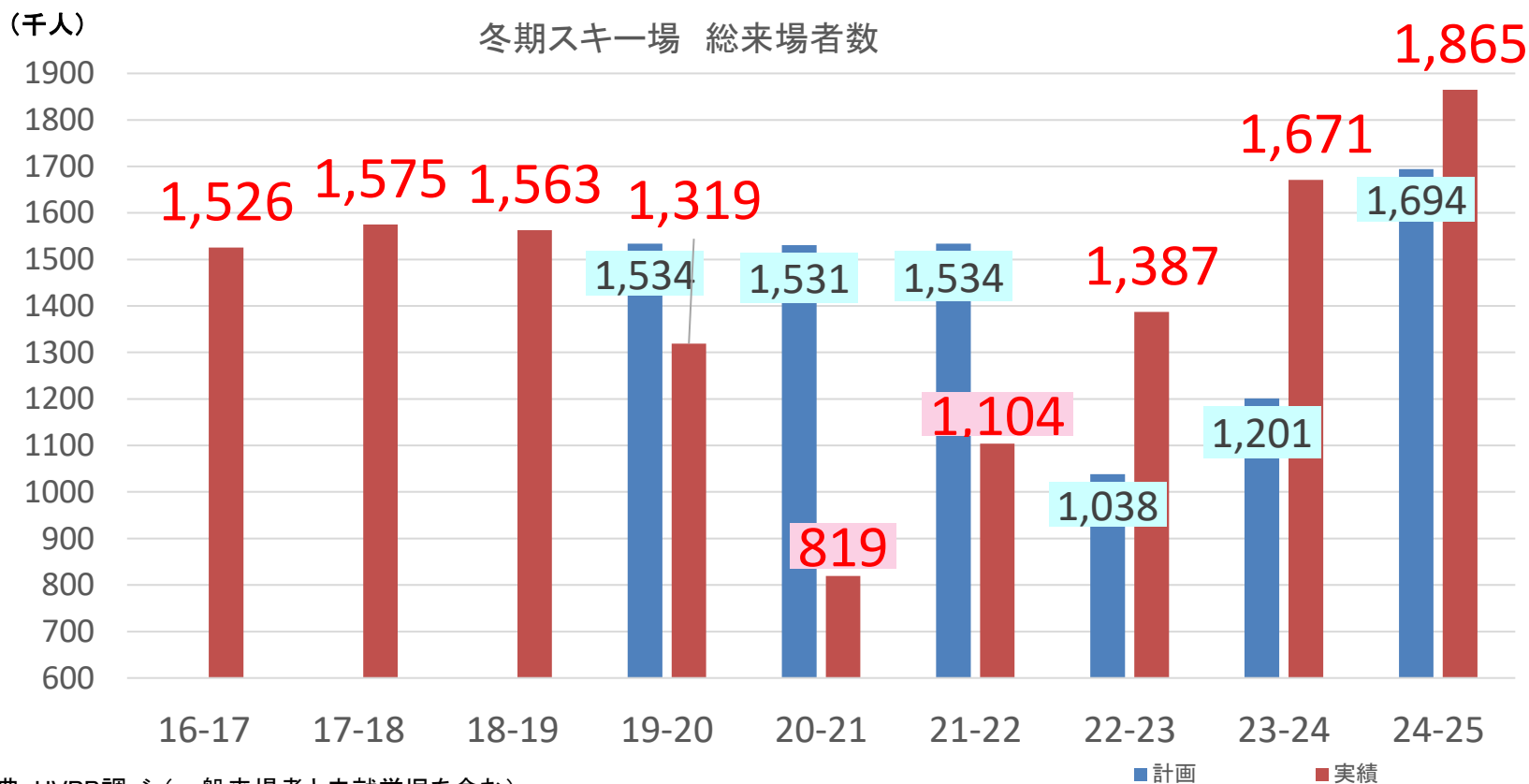


※令和五年度活動状況報告書よりR5年度分の数値に修正あり
出典:3市村調べ

KPI(重要業績評価指標)

③ 冬期スキー場 総来場者数

日本人は対前年103%、インバウンドは対前年128%となり、全体としては対前年112%の187万人での着地となった。



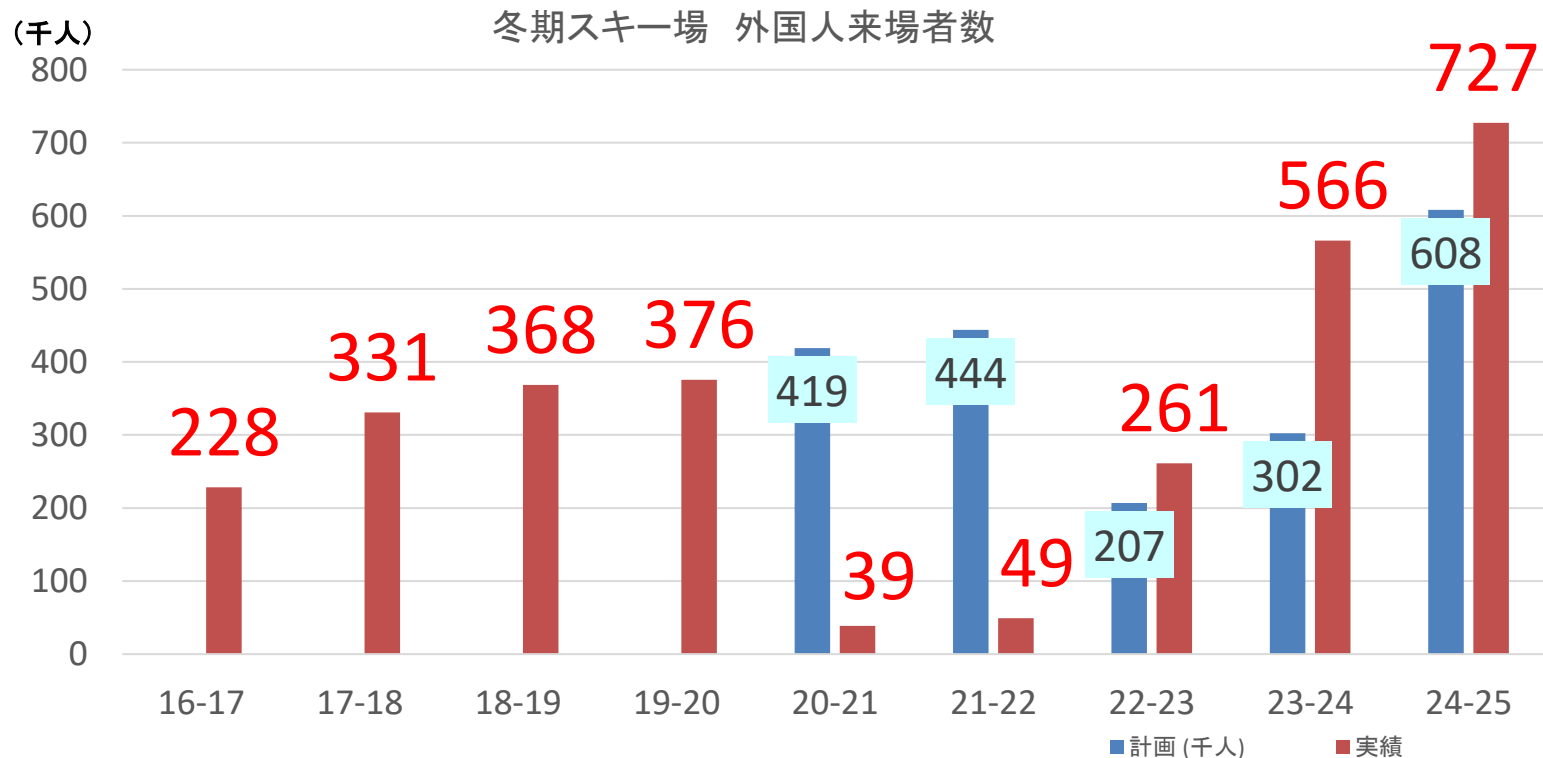
出典: HVPB調べ (一般来場者と未就学児を含む)

注1: 今回より集計方法を一部見直し。過去に遡り反映。

KPI(重要業績評価指標)

④ 冬期スキー場 外国人来場者数

JAPOWの注目度や引き続きの円安相場でインバウンド来場者数統計調査開始以降の最高記録を再更新。73万人の来場となった。



出展: HVPB調べ

注1: Hakuba Valleyは、爺が岳、鹿島槍、さのさか、五竜、Hakuba47、八方尾根、岩岳、楯池高原、白馬乗鞍、コルチナの10スキー場で構成

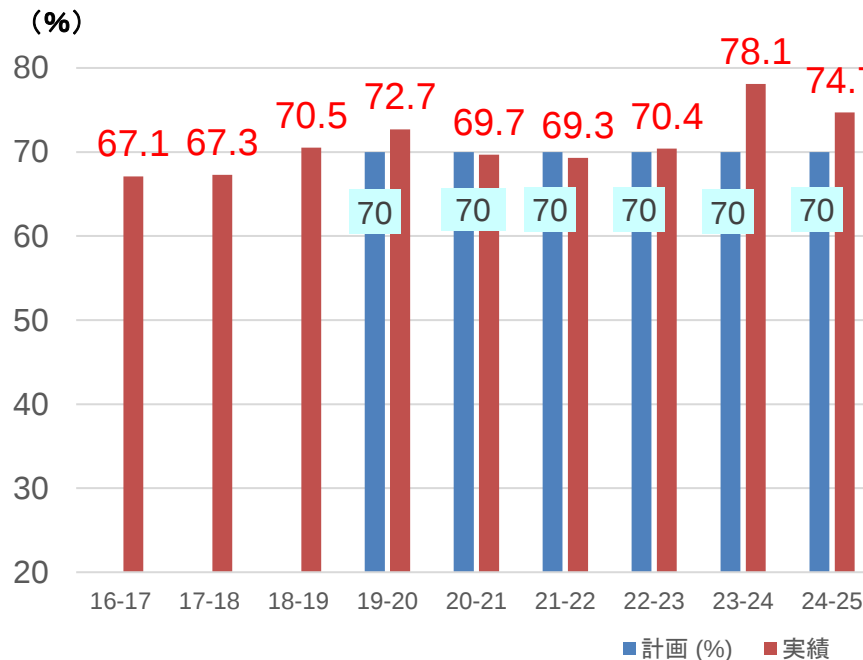
注2: 今回より集計方法を一部見直し。過去に遡り反映。

KPI(重要業績評価指標)

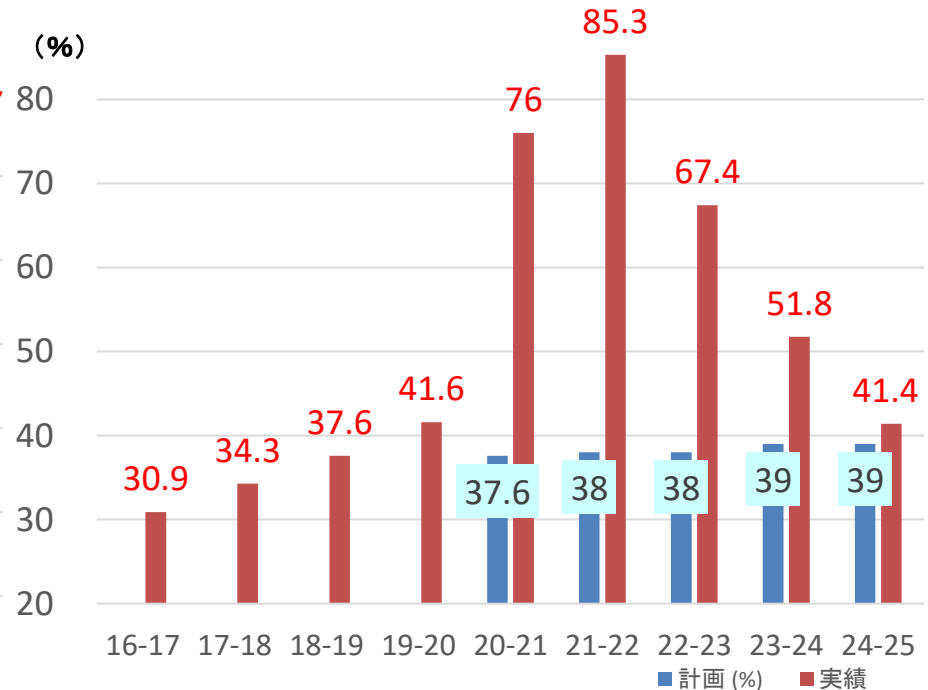
⑤ 冬期スキー場 リピート率

リピート率は日本人、外国人共に減少となっているが、新規来場者の増加によるもの。人数ベースはほぼ横ばい。

冬季スキー場 リピート率(国内)



冬期スキー場 リピート率(外国人)

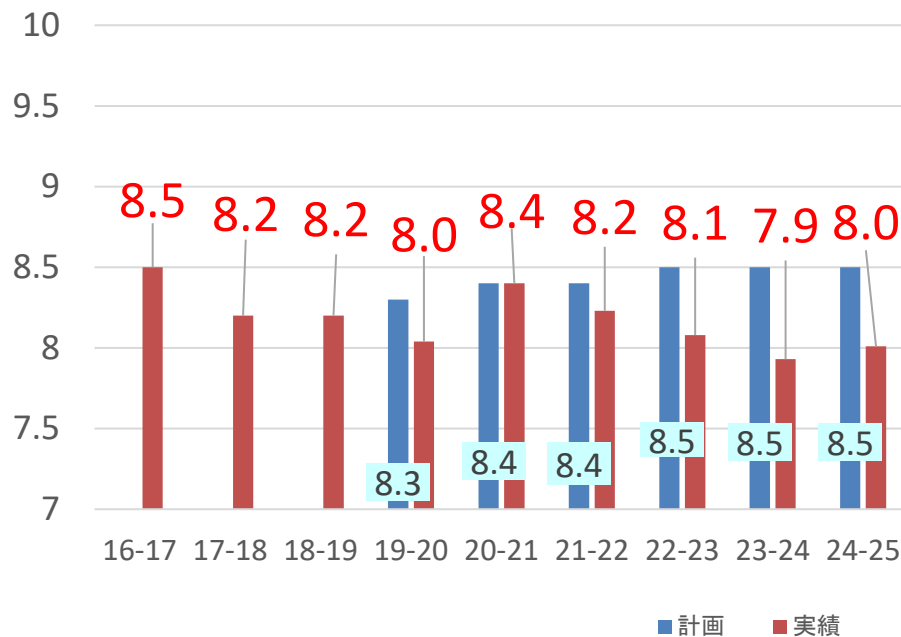


KPI(重要業績評価指標)

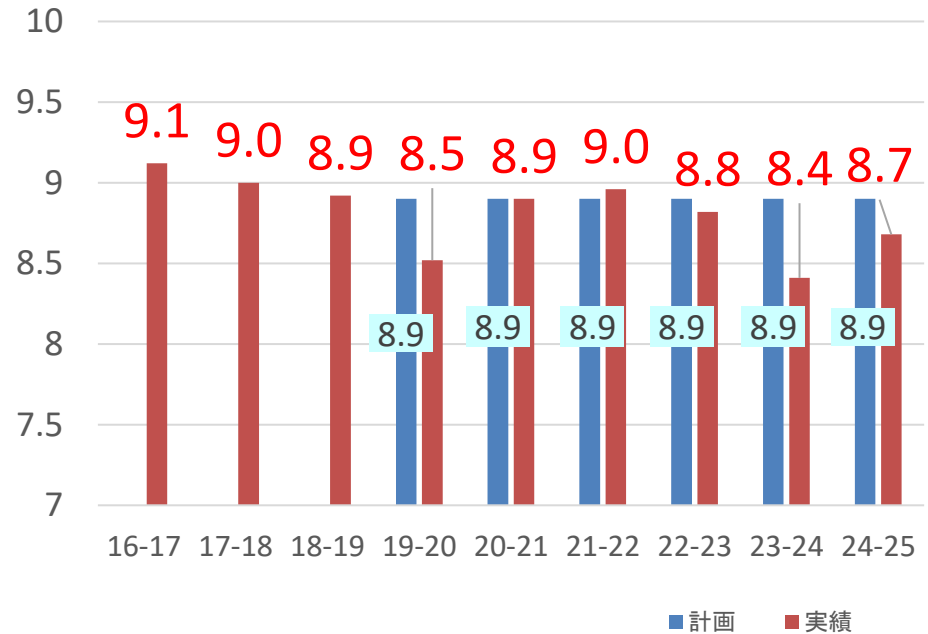
⑥ 冬期スキー場 来訪者推奨度

国内、外国人共に23-24シーズン落ち込みを見せたが回復傾向となった。

来訪者推奨度(国内)推移



来訪者推奨度(外国人)推移



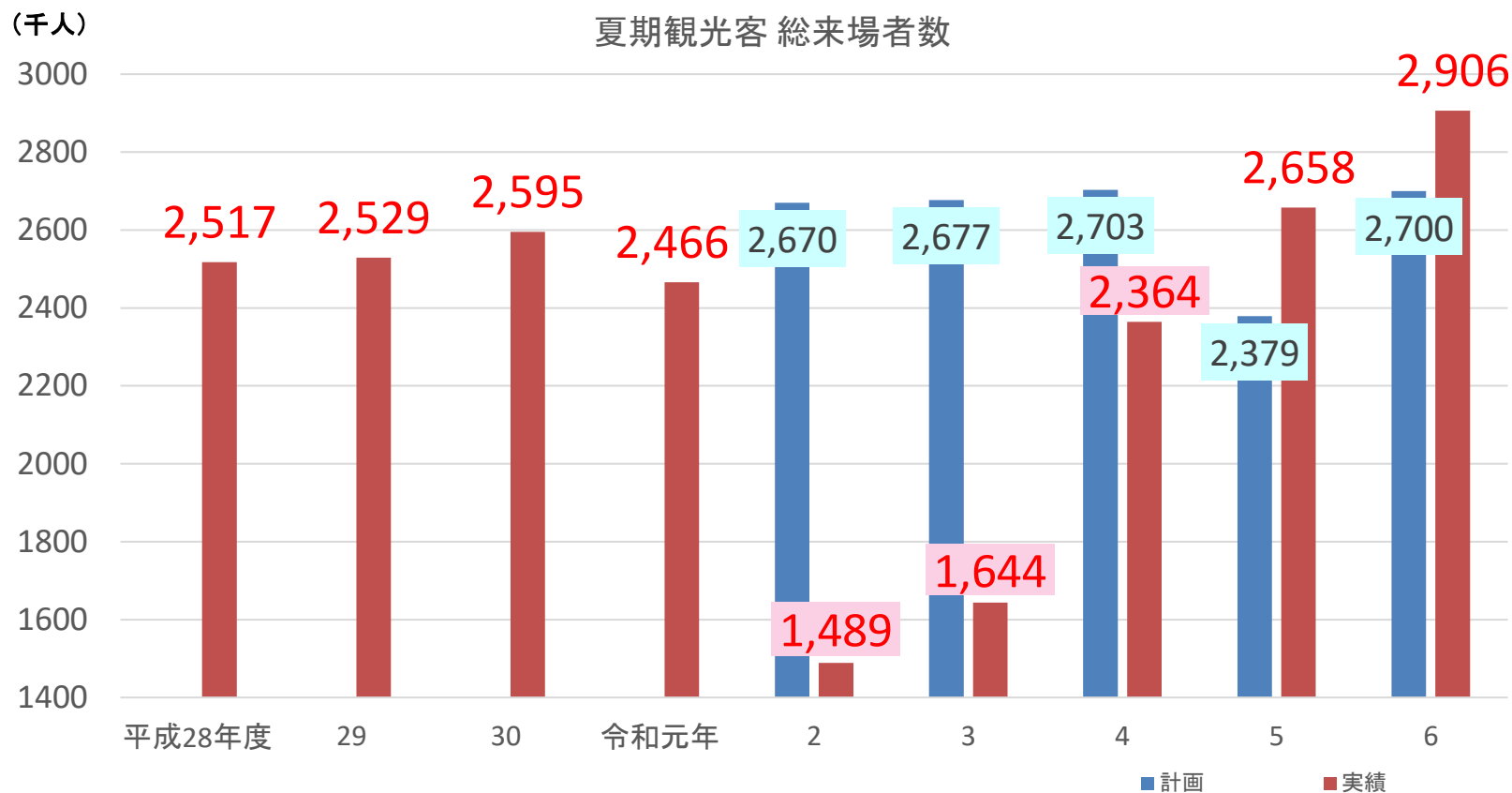
出典: HVPB調べ

令和五年度活動状況報告書より数値に修正あり。顧客推奨度(国内)22-23、23-24の数値と顧客推奨度(国内)22-23、23-24の数値を加重平均値に修正。

KPI(重要業績評価指標)

⑦ 夏期観光客 総来場者数

順調に増加傾向。インバウンドにおいてはタイが対前年422%*、台湾も368%*となり大幅増加となった。



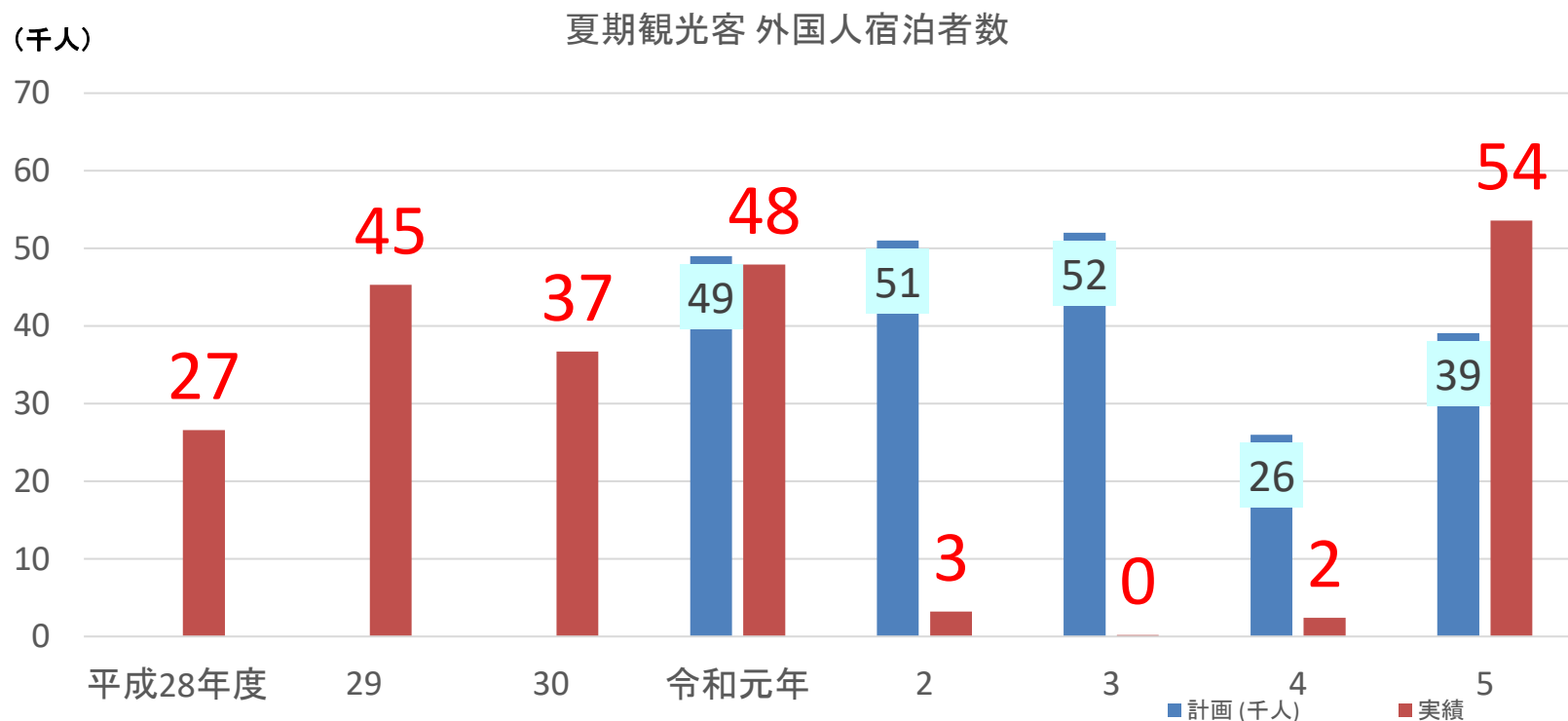
出典: 来場者数数値: 3市村調べ

* HVT調べ

KPI(重要業績評価指標)

⑧ 夏期観光客 外国人宿泊者数

令和5年5月8日より日本入国の際に求められていた出発前の「陰性証明書」又は「ワクチン接種証明」は不要となり、外国人宿泊者数が大幅回復。(R6は未集計のためR5までを反映。)



出典: 3市村調べ

※令和6年度は市村未集計の為、令和5年度データのみ

予決算概況

① 決算(貸借対照表 資産の部)

貸借対照表

令和7年3月31日現在

(単位:円)

科 目	金 額	
I 資産の部		
1 流動資産		
普通預金		
八十二銀行白馬支店(本口座)	22,218,165	22,218,165
貯蔵品		
八景カレンダー	78,888	
白馬村宿泊補助券	3,000	81,888
前払費用		
インターリンク白馬 4月分	1,320	
八方尾根開発4月分家賃	110,000	111,320
未収入金		
大町市 令和6年度事業費負担	2,410,131	
白馬村 令和6年度事業費負担	2,817,632	
観光庁 令和6年度地域周遊観光促進事業	2,994,000	
HVPB 事業収入	11,819,424	20,041,187
流動資産合計		42,452,560
2 固定資産	0	
		0
資産合計		42,452,560

① 決算(貸借対照表 負債・資本の部)

(単位:円)

II 負債の部			
1 流動負債			
未払金			
従業員3月分給料	2,555,551		
3月分社会保険料	378,920		
NTT東日本3月分電話代	39,000		
中部電力ミライズ3月電気代	28,815		
JA大北北部工機燃料センター3月ガス代	35,548		
(株)タトシサービス12月～3月分コピー機リース代他	56,089		
大町病院健康診断料(4名分)	43,786		
(株)クルーズ給与処理3月分	21,131		
山田商会(汲み取り料)	13,338		
KDDI 3月携帯電話代	9,786		
八十二銀行 3月分IB手数料	2,200		
白馬村 3月水道料	2,500		
令和6年度 消費税	488,300	3,674,964	
賞与引当金	2,450,000		
		2,450,000	
預り金	0		
		0	6,124,964
未払法人税等(法人税・事業税・住民税)	3,782,700		
流動負債合計		3,782,700	
2 固定負債			
	0		
固定負債合計		0	
負債合計			9,907,664
III 正味財産の部			
前期繰越正味財産	21,257,776		
当期正味財産増加額	11,287,120	32,544,896	
正味財産合計			32,544,896
負債及び正味財産合計			42,452,560

① 決算(損益計算書・収益の部)

損益計算書
令和6年4月1日～令和7年3月31日 (税込み 単位:円)

科 目	内 訳	令和6年度決算額	令和6年度予算額	差 額	摘 要
Ⅰ <収益の部>					
1. 会費収入	1.1号会員	21,000,000	21,000,000	0	0大町市7,000,000円・白馬村7,000,000円・小谷村7,000,000円
	2.2号会員	14,500,000	29,000,000	-14,500,000	大北地区索道事業者協議会 ※令和6年度より課税事業者として、会費相応分にて計上の旨税理士より指導
	3.3号会員	900,000	900,000	0	0大町市観光協会・白馬村観光局・小谷村観光連盟
	4.4号会員	600,000	600,000	0	0アルピコ交通・白馬交通
	小計	37,000,000	51,500,000	-14,500,000	
2. 負担金収入	1.大町市	2,410,131	4,201,000	-1,790,869	・アンケート調査¥182,543・夏季海外プロモ(旅行博)¥1,011,062 ・広域周遊ルートFAM、媒体¥1,129,923・八景フォトコン¥86,603
	2.白馬村	2,817,632	5,000,000	-2,182,368	・アンケート調査¥185,067・夏季海外プロモ(旅行博)¥1,416,039 ・広域周遊ルートFAM、媒体¥1,129,923・八景フォトコン¥86,603
	3.小谷村	2,402,085	4,134,000	-1,731,915	・アンケート調査¥158,486・夏季海外プロモ(旅行博)¥1,027,073 ・広域周遊ルートFAM、媒体¥1,129,923・八景フォトコン¥86,603
	4.索道事業者協議会		0	0	
	小計	7,629,848	13,335,000	-5,705,152	
3. 補助金収入	1.国	2,994,000	0	2,994,000	観光庁地域周遊補助金
	2.長野県	3,782,000	0	3,782,000	令和6年度長野県元気づくり支援金(アンケート・夏季海外プロモ・八景フォトコン)
	小計	6,776,000	0	6,776,000	
4. 事業収入	1.HAKUBA VALLEY索道事業者 プロモーションボード業務委託収入	26,816,112	9,000,000	17,816,112	・HVPB業務委託手数料¥1,500,000・販売業務手数料¥10,816,112 ・HVPB業務委託経費¥14,500,000 ※令和6年度より課税事業者として、経費収入相応分にて計上の旨税理士より指導
	2.商品収入	43,600	0	43,600	八景カレンダー制作72部販売
	小計	26,859,712	9,000,000	17,859,712	
収入合計		78,265,560	73,835,000	4,430,560	

① 決算(損益計算書・支出の部 事業費)

Ⅱ ＜費用及び損失の部＞					
1. 事業費	1.ホームページ管理費	15,840	120,000	-104,160	プロバイダー利用料¥15,840
	2.SDG's事業	0	0	0	
	3.デザインコード 八景選定・広報事業	8,214,315	7,762,000	452,315	・ 八景写真展(3市村にて開催) ¥1,299,049 ・ 八景SNS広告・多言語化 ¥2,007,266 ・ 地域周遊造成FAM事業¥4,908,000
	4.ガストロノミーリズム推進事業	0	0	0	
	5.顧客データの収集・共有活用事業	1,571,097	1,800,000	-228,903	・ グリーンシーズン動向調査(アンケート)実施とノベルティ商品¥1,471,097 ・ インバウンド動態調査費¥100,000
	6.夏季海外営業	3,168,846	3,300,000	-131,154	・ 6月香港ITEプロモーション出展 ¥847,235 ・ 11月シンガポールレールフェア出展 ¥1,269,096 ・ 1月タイTITFプロモーション出展 ¥1,052,515
	7.広域周遊ルート造成事業	4,440,764	5,250,000	-809,236	・ 広域周遊WEBマップ制作 ¥1,080,000 ・ 広域マップ制作(英・簡・繁・タイ) ¥2,845,304 ・ 北アルプス(3市村/日英)パンフレット制作¥515,460
事業費合計		17,410,862	18,232,000	-821,138	

① 決算(損益計算書・支出の部 管理費 1/2)

2. 管理費	給与手当	30,528,741	37,767,000	-7,238,259	・事務局員6名(R6年度増員なし)給与・時間外手当等
	賞与引当金繰入額	2,450,000	0	2,450,000	・事務局員6名(R6年度在籍者)
	通勤手当	518,420	617,810	-99,390	・事務局員6名 通勤手当
	法定福利費	4,937,353	6,600,000	-1,662,647	・事務局員6名 社会保険・労働保険(R5確定・R6概算)
	福利厚生費	1,987,507	2,346,000	-358,493	・事務局員6名 中退共済金¥1,936,000 ・健診費6名¥51,507
	旅費交通費	451,285	500,000	-48,715	・打合せ等移動交通費・出張時日当等
	会議費	1,661	10,000	-8,339	・R5年度HVT総会時お茶
	交際費	18,149	60,000	-41,851	・外部との打合せ・渉外等
	地代家賃	1,320,000	1,320,000	0	・八方尾根開発(株)R6.4月分～R7.3月分
	水道光熱費	568,567	560,000	8,567	・電気¥338,215・ガス¥208,482 ・水道¥21,870(1月より値上/ R6.4月～R7.3月)
	衛生費	39,546	70,000	-30,454	・山田商会汲み取り3回
	通信費	443,551	450,000	-6,449	・NTT電話12か月¥300,136 ・KDDI携帯電話12か月¥123,405 ・切手・宅急便等¥20,010
	支払手数料	142,259	300,000	-157,741	・振込手数料・八十二銀行IB ・PC設定・ドメイン使用料等
	消耗品費	85,775	80,000	5,775	・事務所内消耗品・備品・名刺等

① 決算(損益計算書・支出の部 管理費 2/2、利益の部)

	事務用品費	5,081	20,000	-14,919	・ 事務所内事務用品
	リース料	642,945	600,000	42,945	・ PCリース事務局員6名¥317,361 ・ コピー複合機12か月¥158,400 ・ Zoom利用料(4名)¥97,824 ・ アドビライセンス2台¥69,360
	新聞図書費	74,413	70,800	3,613	・ 大糸タイムス ・ 信濃毎日新聞(R6.4月～R7.3月)※9月より値上げ
	広告宣伝費	231,235	300,000	-68,765	・ PRタイムス4月ウェブプレスリリース¥33,000 ・ 八景カレンダー制作800部¥198,235 ※内、500部は宣伝費として
	租税公課	546,095	500,000	46,095	・ 契約書等収入印紙 ¥54,111 ・ 受取利息(国税)¥3,684 ・ 令和6年度未払消費税¥488,300
	管理諸費	206,800	185,000	21,800	・ ネットセキュリティ月額費用12か月¥193,600 ・ リクルートSPI¥13,200
	支払報酬料	675,554	736,000	-60,446	・ 山田会計事務所 ¥ 396,000 ・ (株)クルーズ給与業務委託¥266,904 ・ 高山司法事務所¥12,650
	管理費合計	45,874,937	53,092,610	-7,217,673	
	費用合計	63,285,799	71,324,610	-8,038,811	
	営業利益	14,979,761	2,510,390	12,469,371	
	営業外収益	90,059	0	90,059	・ 受取利息(8月.2月) ・ 金沢観光協会講演謝礼¥33,000 ・ JR東日本インタビュー謝礼¥33,000
	経常利益	15,069,820	2,510,390	12,559,430	
	税引前当期純利益	15,069,820	2,510,390	12,559,430	
	法人税、住民税及び事業税	3,782,700	1,591,000	2,191,700	・ 令和6年度法人税等
	当期純利益	11,287,120	919,390	10,367,730	

② 予算(案)

< I : 収益の部 >

(税込み 単位:円)

科 目	内 訳	令和7年度予算 額	令和6年度決算 額	差 額	摘 要
I < 収益の部 >					
1 会費収入	1.1号会員	21,000,000	21,000,000	0	大町市・白馬村・小谷村
	2.2号会員	14,500,000	14,500,000	0	大北地区索道事業者協議会
	3.3号会員	900,000	900,000	0	大町市観光協会・白馬村観光局・小谷村観光連盟
	4.4号会員	600,000	600,000	0	アルピコ交通、白馬交通
	小計	37,000,000	37,000,000	0	
2 負担金収入	1.大町市	2,195,000	2,410,131	-215,131	・アンケート調査・夏季海外プロモ・広域周遊ルートFAM・SNS広告 ・八景フォトコン
	2.白馬村	2,713,000	2,817,632	-104,632	・アンケート調査・夏季海外プロモ・広域周遊ルートFAM・SNS広告 ・八景フォトコン
	3.小谷村	1,520,000	2,402,085	-882,085	・アンケート調査・夏季海外プロモ・広域周遊ルートFAM・SNS広告 ・八景フォトコン
	4.索道事業者協議会	0	0	0	
	小計	6,428,000	7,629,848	-1,201,848	
3 補助金収入	1.国	0	2,994,000	-2,994,000	観光庁 公募事業確認中
	2.長野県	4,320,000	3,782,000	538,000	長野県「元気づくり支援金」5/14内定通知額
	小計	4,320,000	6,776,000	-2,456,000	
4 事業収入	1.HAKUBAVALLEY索道事業者 プロモーションポード	28,000,000	26,816,112	1,183,888	HVPB販売基本手数料¥1,500,000 販売変動手数料¥12,000,000 HVPB業務委託料¥14,500,000 ※課税事業者として、経費相応分にて計上
	2.商品	60,000	43,600	16,400	HAKUBAVALLEY八景カレンダー400部
	小計	28,060,000	26,859,712	1,200,288	
収益合計		75,808,000	78,265,560	-2,457,560	

② 予算(案)

<Ⅱ：費用及び損失の部①>

Ⅱ <費用及び損失の部>					
1. 事業費	1.ホームページ管理費	70,000	15,840	54,160	・プロバイダー利用(¥20,000) ・HP改修費用(¥50,000)
	2.SDG's事業	500,000	0	500,000	普及促進に向けた啓発活動(千葉商科大学学生招聘によるアクションリスト訴求)
	3.デザインコード 八景選定・広報事業	9,000,000	8,214,315	785,685	・写真展・フォトコン開催¥1,500,000 ・SNS広告(中国・香港・シンガポール・タイ・台湾) ¥2,000,000 ・八景周遊商品の造成(FAMトリップ)¥5,500,000
	4.顧客データの収集・共有活用事業	1,950,000	1,571,097	378,903	・夏季アンケート調査 ¥1,850,000 ・動態調査費用¥100,000
	5.夏季海外営業	4,000,000	3,168,846	831,154	香港(6月)・シンガポール(10月)・タイ(1月) プロモーション出展
	6.広域周遊ルート造成事業	1,333,000	4,440,764	-3,107,764	北アルプスパンフ(3市村)アップデート(R6は増刷のみ)
	7.カレンダー等制作	220,000	0	220,000	八景カレンダー400部制作 ※費用区分見直しのため科目変更による増額(R6管理費/広告宣伝費より)
事業費合計		17,073,000	17,410,862	-337,862	

② 予算(案)

<Ⅱ：費用及び損失の部②-1>

2. 管理費	給与手当	38,931,400	30,528,741	8,402,659	事務局員2名増員 事務局員6名+2 給与・時間外手当等
	賞与引当金繰入額	2,450,000	2,450,000	0	事務局員6名(R7年度在籍者)
	通勤手当	599,700	518,420	81,280	事務局員2名増員 事務局員6名+2名
	法定福利費	6,539,800	4,937,353	1,602,447	事務局員2名増員 事務局員6名+2名 社会保険 労働保険(R6確定・R7概算)
	福利厚生費	2,339,000	1,987,507	351,493	事務局員2名増員 中退共掛金6名+2名 健康 診断事務局員6名+2名 慶弔等
	採用教育費	330,000	0	330,000	採用サイト成果報酬1名分
	旅費交通費	500,000	451,285	48,715	先進地域・旅行博等視察(国内) 打合せ等移動交通費・出張時日当
	会議費	5,000	1,661	3,339	総会時お茶代等
	交際費	50,000	18,149	31,851	外部との打合せ・渉外等
	地代家賃	1,320,000	1,320,000	0	八方尾根開発㈱R7.4月分～R8.3月分
	水道光熱費	600,000	568,567	31,433	電気 (R7.4月より値上げ) ガス 水道(R7.1月より値上げ) R7.4月～R8.3月期
	衛生費	55,000	39,546	15,454	山田商会汲み取り4回
	通信費	450,000	443,551	6,449	電話12か月・携帯電話12か月 切手・宅急便等
	支払手数料	150,000	142,259	7,741	振込手数料・銀行・PC設定 弥生会計更新料等
	消耗品費	90,000	85,775	4,225	事務所内消耗品・備品・名刺等(8名分)

② 予算(案)

<Ⅱ：費用及び損失の部②-2、利益>

	事務用品費	20,000	5,081	14,919	事務所内事務用品
	リース料	685,000	642,945	42,055	事務局員8名 PC12か月・コピー複合機12か月 Zoom更新・アドビ更新
	新聞図書費	75,000	74,413	587	新聞2紙 定期購読12か月
	広告宣伝費	100,000	231,235	-131,235	PRタイムスプレスリリース広告 3回 ※事業区分の見直しによる予算減額 (R7カレンダー制作へ)
	租税公課	550,000	546,095	3,905	役員登記変更届時印紙・契約書等収入印紙 受取利息(国税)・令和7年度消費税 ¥510,000
	管理諸費	220,000	206,800	13,200	ネットセキュリティ月額費用12か月 謄本取得・リクルート費用
	支払報酬料	700,000	675,554	24,446	会計事務所月額顧問料・給与業務委託、 社保顧問料・登記変更諸費用等
	管理費合計	56,759,900	45,874,937	10,884,963	
	費用合計	73,832,900	63,285,799	10,547,101	
	営業利益	1,975,100	14,979,761	-13,004,661	
	営業外収益	0	90,059	-90,059	
	経常利益	1,975,100	15,069,820	-13,094,720	
	特別損失				
	会費返還金	-11,000,000	0	-11,000,000	1～4号会員 会費返還金
	税引前当期純損失	-9,024,900	15,069,820	-24,094,720	
	法人税、住民税及び事業税	1,970,000	3,782,700	-1,812,700	令和7年度法人税、住民税及び事業税¥1,970,000 (令和8年度5月支払予定)
	当期純損失	-10,994,900	11,287,120	-22,282,020	

お問い合わせ先



一般社団法人 HAKUBAVALLEY TOURISM

〒399-9301

長野県北安曇郡白馬村北城5723

Tel. 0261-71-1898 Fax. 0261-71-1899

www.hakubavalley.com